

臨床研究に関する情報の公開

作成日:2022/01/07

研究課題名	氷水を用いた十二指腸乳頭冷却による ERCP 後膵炎予防効果の検討
研究の対象	許可日から 2025 年 3 月までに ERCP を行う方
研究目的・方法	ERCP の併発症で最も頻度が高いものとして膵炎が挙げられます。ERCP 後膵炎は時に重篤な事態を引き起こしますが、未だ予防法は確立していません。ERCP 終了時に十二指腸乳頭を氷水で冷やすことにより十二指腸乳頭浮腫を防ぎ、ERCP 後膵炎の予防につながるかを検討することを目的とします。当院での単施設研究である程度の有効性が期待されたため、多施設共同比較試験を行います。 研究期間：許可日～2025 年 3 月（3 年）
研究に用いる試料・情報の種類	試料：なし 情報：病歴、採血結果、CT 画像 等
外部への資料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	音羽病院 消化器内科 部長 栗田亮 北野病院 消化器内科 副部長 東俊二郎 京都大学 消化器内科 助教 松森友昭 聖隷浜松病院 消化器内科 医長 小林陽介 斗南病院 消化器内科 医長 矢根圭 滋賀医科大学 消化器内科 准教授 稲富理 大阪赤十字病院 消化器内科 医員 澤田賢治 岡山赤十字病院 消化器内科 副部長 原田亮
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町 滋賀医科大学付属病院 電話 077-548-2111、FAX 077-548-2219 消化器内科 稲富 理 研究代表者： 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 腫瘍研究部 客員研究員 栗田 亮